

肌にやさしい粉体

「リン脂質コーティング酸化チタン」を開発

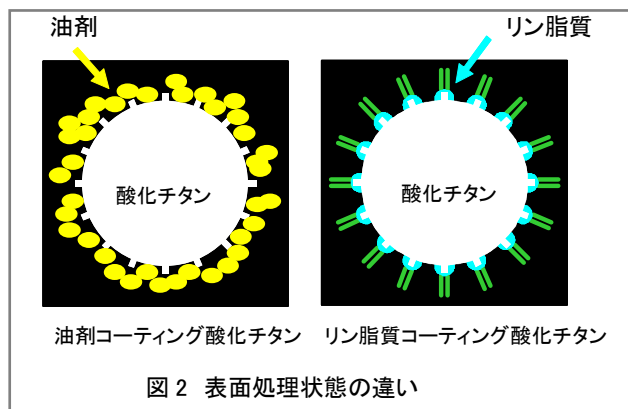
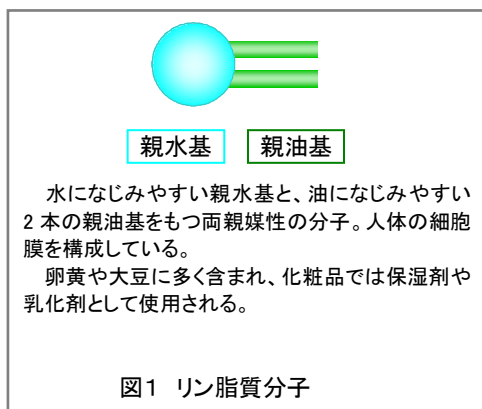
コーセーでは、メイクアップ化粧品等に用いる酸化チタンの表面をリン脂質でコーティングすることにより、肌に対してより一層やさしい粉体を開発しました。

ファンデーションや日焼け止め化粧品などでよく用いられる酸化チタン(TiO_2)は白色顔料や紫外線カット剤として有効な粉体です。隠ぺい力が高いため、少量を配合するだけでファンデーションのカバー力を高め、肌のシミや色むらを隠すことができます。しかし、酸化チタンは肌の上で皮脂の酸化を促す作用もあるため、さまざまな油剤で表面をコーティングする必要性がありました。酸化チタン表面を十分に覆うには、油剤の配合量が過剰に必要となることから、粉体の分散性が低下します。これがファンデーションの厚づきや化粧崩れの原因となるため、製剤上の制約となっていました。

一方、リン脂質(図1)は皮膚との親和性が高く、またスキンケア効果の高い成分です。コーセーでは長年この成分の特徴を生かした製剤化研究を重ねており、リン脂質の特性を生かした多重層カプセル「リポソーム」を配合した美容液『モイスチュア リポソーム』を代表として、リン脂質配合化粧品を数多く開発してきました。

今回の研究では、コーセーは酸化チタンをリン脂質でコーティングすることで、肌への負担が小さい粉体を得られると考え、「リン脂質コーティング酸化チタン」の開発に至りました。この新規粉体は従来の油剤コーティング酸化チタンと比較して、強固に酸化チタン表面を被覆しており(図2)、肌上に塗布した際に皮脂を酸化させにくい状態となっています。この新規粉体を肌へ7日間連続塗布する使用テストを行ったところ、皮膚表面の角層細胞が正常な状態で維持され、肌の水分量も保たれることがわかりました。

また、「リン脂質コーティング酸化チタン」は酸化チタンとしての隠ぺい力は維持しながらも、肌あたりがよく、なめらかな使用感があります。



この新しい粉体を配合した製品「コスメデコルテ バイタルサイエンス プレミアム パウダーファンデーション リアリティ」を9月16日に発売します。優れたカバー力がありながら膜薄で肌負担を感じさせないファンデーションです。

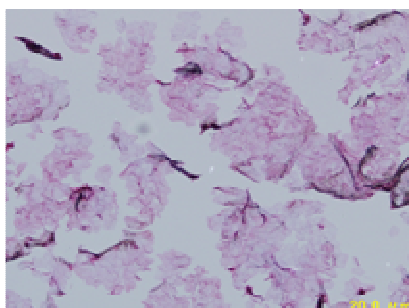
資料

7日間使用後の肌状態

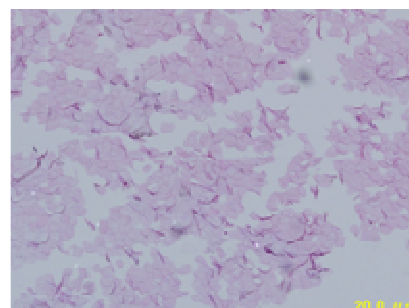
肌表面の角層を粘着テープで採取し、顕微鏡で観察したもの。



未処理酸化チタン塗布



油剤コーティング酸化チタン塗布



新規リン脂質コーティング酸化チタン塗布

角層水分量の変化

